

住民票の一部の写しの閲覧者を公表します

平成25年度に住民票の一部の写しの閲覧を許可した方を公表します。
 ・住民基本台帳法第11条の2第1項によるもの…10件

申請者(委託者)	閲覧事項の利用目的	閲覧年月日	請求に関する住民の範囲
日本放送協会さいたま放送局 局長 畑野祐一	平成25年度全国個人視聴率調査	平成25年5月8日	矢場2丁目
(株)タイム・エージェント 代表取締役 渡部啓之 (埼玉県警察本部警務部警務課)	平成25年度埼玉県警察県民意識調査	平成25年5月31日	本丸、谷郷3丁目、大字埼玉
(株)日経リサーチ 代表取締役社長 中村 良 (独立行政法人労働政策研究・研修機構)	若年期の職業履歴と現在の働き方に関するアンケート調査	平成25年6月4日	持田5丁目、大字持田
(株)サーベイリサーチセンター 代表取締役 藤澤士朗 (埼玉県県民生活部広聴広報課)	平成25年度埼玉県政世論調査	平成25年6月13日	行田、壺里山町
(株)アストジェイ 代表取締役 柚原滋明 (埼玉県県民生活部防犯・交通安全課)	自動車交通安全県民意識調査	平成25年6月20日	佐間3丁目、大字小見
(株)日本リサーチセンター調査部 部長 中村美生 (NHK放送文化研究所世論調査部)	テレビ視聴とメディアについての調査	平成25年9月12日	藤原町1丁目、大字若小玉
一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷伸次 (内閣府政策統括官付参事官高齢社会対策担当)	高齢者の地域社会への参加に関する意識調査	平成25年11月8日	城南
(株)日本リサーチセンター調査部 部長 中村美生 (内閣府政策統括官付参事官高齢社会対策担当)	高齢者に向けた「備え」に関する意識調査	平成25年11月12日	大字小針、大字藤間、大字関根、大字真名板
一般社団法人新情報センター 事務局長 平谷伸次 (国土交通省土地・建設産業局)	土地問題に関する国民の意識調査	平成25年11月26日	駒形1丁目
(株)ビデオリサーチ 代表取締役社長 秋山創一 (日本たばこ産業(株)たばこ事業本部)	全国たばこ喫煙者率調査	平成25年12月18日	城西3丁目

▶問い合わせ 市民課市民担当(内線244)



サマージャンボ宝くじ発売

今年のサマージャンボ宝くじは、1等・前後賞合わせて6億円。サマージャンボミニ6000万と同時発売です。

この宝くじの収益金は、市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

【サマージャンボ宝くじ】

- 1等…4億円×26本(発売総額780億円・26ユニットの場合)
- 前後賞…各1億円×52本(発売総額780億円・26ユニットの場合)

【サマージャンボミニ6000万】

- 1等…6千万円×90本(発売総額270億円・9ユニットの場合)

●発売期間 7月4日(金)～25日(金)

●発売場所 全国の宝くじ売場

●抽選日 8月5日(火)

▼問い合わせ(公財)埼玉県市町村振興協会 ☎048-822-1504

青少年の健全育成と犯罪被害の撲滅に向けて

7月は、家庭・地域・学校・行政などが相互に協力・連携して、青少年の非行・被害防止の徹底を図る「青少年の非行・被害防止全国強調月間」(内閣府主催)です。

埼玉県における平成25年中の刑法犯少年の検挙・補導された人数は減少傾向にあるものの、検挙人員に占める中学生の割合が9年連続して高校生を上回り、非行の低年齢化が顕著になっています。また、スマートフォンなどが急速に普及する中で、青少年が児童ポルノ事犯などの犯罪の被害やトラブルに遭う事例が増え、この他にも、近年では合法ハーブなどと称して販売される薬物など、青少年への広がりが懸念されており、新たな乱用薬物に関する危険性や有害性についての正しい知識の普及が必要となっています。

次代を担う青少年の育成は、国民全体に課せられた責務です。犯罪被害から子どもを守り、不登校、喫煙、深夜徘徊などの青少年の非行を防止するためには、家族の触れ合い、家庭のしつけ、地域の教育力が大切です。市民の皆さん一人ひとりが、常に青少年の育成に関心を持ち、地域が一体となって青少年の非行防止と健全育成に取り組みしましょう。

悩みを抱える青少年や保護者・家族の方が相談できる窓口

行田市立教育研修センター

幼児から小・中学生とその保護者および教育関係者を対象に、日常生活や就学をはじめとする教育上の相談を受け付けます。

▶相談日時 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時

▶申し込み・問い合わせ 教育研修センター下忍分室 ☎555-0788(樋上195-2)

埼玉県熊谷児童相談所

0歳から18歳未満までの児童についてのさまざまな相談を受け付けます。

▶相談日時 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～午後6時15分

▶申し込み・問い合わせ 熊谷児童相談所 ☎521-4152(熊谷市箱田5-12-1)

行田市福祉事務所家庭児童相談室

家庭や学校での子どもに関する悩み事など、どんな事でも気軽にご相談ください。

▶相談日時 月～金曜日(祝日を除く)午前8時30分～正午および午後1時～4時

▶問い合わせ 子育て支援課家庭児童相談室(内線268)

少年サポートセンター北分室

少年や保護者などからの非行、家出、いじめなど少年問題に関する相談を受け付けます。

▶相談日時 月～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後4時

▶申し込み・問い合わせ 同センター北分室熊谷相談室 ☎524-4016(熊谷市本石1-10 熊谷市立婦人児童館2階)

▶問い合わせ ひとつくり支援課生涯学習担当 ☎556-8319

幼稚園就園奨励費を支給します

市では、幼稚園教育の普及・充実ならびに保護者の負担を軽減するため、市内外の幼稚園にお子さんを通園させている家庭に保育料の一部を補助しています。なお、補助金額は市民税の課税額に応じて変わります。

- ▶申請方法 幼稚園を通じて申請してください(市内幼稚園には申請用紙を配布済み)。なお、市外の幼稚園へ通園している家庭で、申請していない方は教育総務課にご連絡ください。
- ▶問い合わせ 同課財務施設担当 ☎556-8311

ひとりでかかえこまないで いじめそうだんホットライン開設中

「いじめを受けていてつらい」と感じていたら、すぐに行田市いじめそうだんホットラインをご利用ください。お子さんだけでなく、保護者からの相談も受け付けます。

- ▶電話相談 0120-279-874
- ▶利用時間 午前8時30分～午後6時(土・日曜日、祝日を除く)
- ▶メール相談 yuuki@city.gyoda.lg.jp
- ▶対象 小・中学生およびその保護者など
- ▶問い合わせ 学校教育課学校指導担当 ☎556-8316または教育研修センター ☎556-6458



行田市の職員として一緒に働きませんか

▶募集職種・人数(予定)

- 【一般事務職】8人
- 【一般事務職(身体障害者)】1人
- 【土木技術職】3人
- 【消防職(救急救命士有資格者を含む)】4人

▶受験資格

- 【一般事務職・消防職】
大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校含む)・高等学校を卒業した方または平成27年3月31日までに卒業見込みの方の最終学歴により、次の学歴区分ごとの生年月日に該当する方
○大学卒 昭和59年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
○短大卒 昭和61年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方
○高校卒 昭和63年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方

【一般事務職(身体障害者)】

- 昭和54年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方で、次の全ての条件を満たす方
- ・身体障害者手帳の交付を受けている方
- ・自力で通勤でき、介護なしで週5日、週38時間45分の職務遂行が可能な方
- ・活字印刷文による出題に対応できる方

【土木技術職】

- 次のいずれかに該当する方
- ・大学・短期大学(修業年限2年以上の専門学校含む)・高等学校で、土木の専門課程を専攻し卒業した方または平成27年3月31日までに卒業見込みの方の最終学歴により、次の学歴区分ごとの生年月日に該当する方

- 大学卒 昭和54年4月2日から平成5年4月1日までに生まれた方
- 短大卒 昭和54年4月2日から平成7年4月1日までに生まれた方
- 高校卒 昭和54年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた方
- ・昭和54年4月2日以降に生まれた方で、1級または2級土木施工管理技士の資格を有する方

▶試験日・場所 9月21日(日)行田グリーンアリーナおよび教育文化センター「みらい」※試験会場は申し込み状況により変更となる場合があります。

▶申し込み 7月1日(火)から人事課で配布する申込書に必要事項を記入の上、7月29日(火)～8月6日(火)に持参または郵送で提出してください(土・日曜日、祝日を除く)。※郵送の場合は8月4日(月)の消印まで有効【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市人事課

▶その他 受験案内・申込書の請求および受験申し込みは郵送でも可能です。郵送する封筒に「受験案内請求(〇〇)」または「受験申し込み(〇〇)」(〇〇には希望職種)と記載の上、請求者の住所を明記した返信用封筒(角型2号、120円分の切手を貼付)を同封してください。

▶問い合わせ 同課人事給与担当(内線208)



埼玉県内市町村職員採用 合同説明会を開催します

彩の国さいたまづくり広域連合では、分権時代を担う人材を確保することを目的に「埼玉県内市町村職員採用合同説明会」を開催します。

市町村ごとに設置するブースでは、市町村の特色や職員の募集状況、勤務条件、仕事内容など直接人事担当者から話を聞くことができます。採用試験や面接試験の場ではありませんので、気軽にお立ち寄りください。

なお、本市は、合同説明会においてブースを設置する予定です。

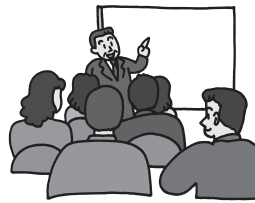
▶日時 7月10日(木)午後1時～6時(入場は午後5時まで)

▶場所 さいたまスーパアリーナ(さいたま市中央区新都心8)

▶入場料 無料

▶その他 予約不要、入退場自由

▶問い合わせ 同広域連合人材開発部市町村職員担当 ☎048-664-6681



女性の再就職を 応援します

再就職セミナー 就職活動を計画的に進めよう

- ▶日時 8月20日(水)午前10時～正午
- ▶場所 VIVAぎょうだ学習室
- ▶内容 結婚・出産・子育てなどの理由により、仕事から離れていた方を対象に、再就職への準備段階としてのセミナーを開催します。
- ▶講師 埼玉県女性キャリアセンターキャリアカウンセラー
- ▶定員 20人(予約制・先着順)
- ▶参加費 無料

お仕事相談

- ▶日時 8月20日(水)午後1時15分～2時、午後2時15分～3時、午後3時15分～4時
- ▶場所 VIVAぎょうだ
- ▶内容 条件が整えば、もう一度仕事をしたいと考えている女性を対象に、仕事相談を実施します(1人45分)。
- ▶定員 各回1人(予約制・先着順)

再就職セミナー、お仕事相談とも

- ▶共催 埼玉県女性キャリアセンター
- ▶その他 雇用保険を受給している、希望する方に受講証明書を発行します。
- ▶申し込み 7月15日(火)～8月15日(金)に直接または電話でVIVAぎょうだ(7月



縫製マイスター募集の 説明会を行います

うきしろ再生プロジェクト協議体(地域の地場産業の再生・活性化を目的に、行政やNPOなどが協働で事業を実施している協議体)では、本市の地場産業である縫製技術を生かした事業を行っています。

このたび、同協議体では、縫製マイスターを募集するための説明会を開催します。

縫製の経験がある方に縫製マイスターとなつていただき、着物や洋服をリメイクし、展示や販売などを行うことで地場産業の再生を図ります。ぜひ、説明会に参加していただき、行田の地場産業を盛り上げていきましょう。

- ▶日時 7月16日(水)午後3時～4時
- ▶場所 商工センター404研修室
- ▶問い合わせ 同協議体事務局 ☎090-3092-4683

JR行田駅前広場周辺再整備基本 計画検討委員会の委員を募集します

市では、平成25年4月から新たな行田市都市計画マスタープランに基づき、JR行田駅前広場と駅前周辺の再整備について、具体的に示す「JR行田駅前広場周辺再整備基本計画」を策定します。

基本計画を検討するに当たり、市民の皆さんや学識経験者などで構成する委員会を設置します。そこで、市民の皆さんから委員を募集します。

▶応募資格 市内在住・在勤・在学し、土地の利活用やまちづくりに関心のある方で、平日昼間の会議に出席できる方。ただし、次の方は応募できません。

(1)応募日現在、既に本市の審議会などの委員の方

(2)市職員および市議会議員

▶募集人数 2人

▶任期 委嘱日から検討終了まで(平成27年3月末までを予定)

▶応募方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、応募理由、JR行田駅前広場周辺の再整備に関する考え(400字程度)を記入した書類(様式自由)を7月31日(木)必着までに、持参、郵送、FAX、Eメールのいずれかの方法で提出してください。【持参・郵送】〒361-0052 行田市本丸2-20 行田市都市計画課【FAX】553-4544

登録ください 小規模契約希望者登録制度 (平成26・27年度更新・新規申請)

市では、競争入札参加資格者名簿に登録されていない方の受注機会を拡大し、市内経済の活性化を促進するため、小規模契約希望者登録制度を設け、市内の事業主に発注を行っています。

▶対象 市が発注する建設工事、修繕、業務委託、建設資材、物品購入などのうち、比較的軽易で履行の確保が容易であり、契約金額が原則として50万円以下(建設工事は130万円以下)のもの

※申請は5業種まで

▶登録期間 8月1日から平成28年7月31日までの2年間

▶申請方法 契約検査課で配布している申請書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入の上、7月23日(水)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-8601 行田市本丸2-5 行田市契約検査課

▶問い合わせ 同課契約担当(内線213)

70歳以上の国民健康保険に加入の皆さんへ

国民健康保険高齢受給者証が、8月1日(金)に更新となることから、新しい受給者証を7月中にお届けします。

医療機関などの窓口で支払う一部負担金の負担割合は、市民税の課税所得により2割または3割となります。

このうち、負担割合が3割の方(課税所得145万円以上の70歳以上の被保険者が同一世帯にいる方)で、次に該当する場合は、申請により負担割合が2割となりますので、7月31日(木)までに保険年金課へ申請してください。8月以降の申請による負担割合の変更は、申請した翌月1日からの適用となります。

昭和19年4月1日以前生まれの方の負担割合は、特例措置により2割が1割に据え置かれています。

▶申請により負担割合が3割から2割となる場合

【同じ世帯に70歳以上75歳未満の国保加入者が2人以上】

被保険者の平成25年中の収入合計額が520万円未満

【同じ世帯に70歳以上75歳未満の国保加入者が1人】
被保険者本人の平成25年中の収入額が383万円未満

【同じ世帯に後期高齢者医療制度に加入している者がいる世帯の方】

世帯の状況により2割となる場合があります。

▶申請に必要なもの

- ・国民健康保険高齢受給者証
- ・印鑑(朱肉を使用するもの)
- ・確定申告書の写しなど収入が確認できる書類

▶問い合わせ

保険年金課国保担当(内線271・272・273)

通院・入院時の医療費と食事代の窓口負担額が減額されます

国民健康保険被保険者証をお持ちの方へ

国民健康保険に加入している70歳未満の方が通院・入院する際、事前に申請すると「国民健康保険限度額適用認定証」が交付され、1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなります。

また、市民税非課税世帯(世帯主と国民健康保険被保険者全員が非課税)の場合には、入院時の食事代も併せて軽減される「限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※有効期限が平成26年7月31日の認定証をお持ちの方で、引き続き減額の適用を受ける場合は、改めて申請が必要となります。

▶申請に必要なもの

- ・国民健康保険被保険者証
- ・印鑑(朱肉を使用するもの)

後期高齢者医療被保険者証をお持ちの方へ

後期高齢者医療被保険者で市民税非課税世帯に属している方は、申請により通院・入院時の1カ月の医療費の負担が自己負担限度額までとなり、食事代が軽減される「後期高齢者医療限度額適用・標準負担額減額認定証」が交付されます。

※有効期限が平成26年7月31日の認定証をお持ちの方で、8月以降も適用になる方には、7月中に新しい認定証を送ります。

▶申請に必要なもの

後期高齢者医療被保険者証

▶問い合わせ

国民健康保険については保険年金課国保担当(内線271)、後期高齢者医療については同課医療担当(内線226)

後期高齢者医療制度に加入している方へ

後期高齢者医療被保険者証が8月1日(金)に更新となることから、新しい保険証を7月中に送ります。医療機関などの窓口で支払う一部負担金の負担割合は、市民税の課税所得により1割または3割となります。

このうち、負担割合が3割の方(課税所得145万円以上の被保険者が同一世帯にいる方)で、次に該当する場合は、申請により負担割合が1割となりますので、7月31日(木)までに保険年金課へ申請してください。

※8月以降の申請による負担割合の変更は、申請した月の翌月1日からの適用となります。

▶申請により負担割合が3割から1割となる場合
【同じ世帯に被保険者が2人以上】

被保険者の平成25年中の収入合計額が520万円未満

【同じ世帯に被保険者が1人で、次のいずれかに該当】
①被保険者本人の平成25年中の収入額が383万円未満

②①に該当しない方で、70歳以上74歳の方(後期高齢者医療制度の被保険者を除く)を含めた世帯の平成25年中の収入合計額が520万円未満

▶申請に必要なもの

- ・後期高齢者医療被保険者証
- ・確定申告書の写しなど収入が確認できる書類

▶問い合わせ 保険年金課医療担当(内線226・227)



保健案内

保健センター
長野2-3-17
TEL:553-0053
FAX:555-2551



子どもの健康

乳幼児健診

健診名 4カ月児健診、1歳6カ月児健診、2歳児歯科健診、3歳児健診

その他 転入されたお子さんで、前住所地で受診していない方は保健センターにご連絡ください。

乳幼児相談(要申し込み)

日時 8月12日(火)午前9時30分～11時

対象 小学校入学前のお子さん

離乳食教室(初期)(要申し込み)

日時 8月12日(火)午前10時30分～11時30分(午前10時15分から受け付け)

対象 平成26年2月15日～3月14日生まれのお子さんがいる方

※いずれも場所は保健センター

ご利用ください ことばの相談

保健センターでは、言葉について心配のある小学校入学前のお子さんを対象に、言語聴覚士による個別相談を実施します。

例えば

- ・おしゃべりはするけれども、発音がはっきりしない
 - ・発音に誤りがある(例えば、「さかな」を「たかな」、「かさ」を「たさ」など)
 - ・言葉が遅い
 - ・言葉が詰まって話にくいことがある など
- ※発音は4～5才くらいで上手になります。4～5才のお子さんに発音のこつをお話します。

日時 7月24日(木)、8月4日(月)※時間は申し込みの際にお知らせします。

場所 保健センター

申し込み 7月17日(木)までに電話で同センター

けんこう いつまでも健口講座 ～歯周病だけじゃないお口とメタボの意外な関係～

歯は口の中の健康にとどまらず、メタボリック症候群など全身の健康にも大きく関係があることをご存じですか。歯のことを知って、もっと健康になりましょう。

日時 8月28日(木)午後1時～3時

場所 商工センター 403研修室

休日急患診療

期日	医療機関名	期日	医療機関名
7月20日(日)	壮幸会行田総合病院	8月3日(日)	清幸会行田中央総合病院
7月21日(月)	清幸会行田中央総合病院	8月10日(日)	壮幸会行田総合病院
7月27日(日)	壮幸会行田総合病院		

- ・診療科目……内科、小児科、外科
- ・診療時間……午前10時～午後5時
- ※医療機関が変更されることがありますので、事前に問い合わせください。
- ・清幸会行田中央総合病院 ☎553-2000
- ・壮幸会行田総合病院 ☎552-1111
- ◇夜間などの急病やけがで受診できる医療機関を知りたいとき
- ・行田市消防署 ☎550-2123
- ・埼玉県救急医療情報センター ☎048-824-4199
- ◇埼玉県小児救急電話相談「#8000」
- ・県内どこからでも「#8000」をプッシュすると相談窓口につながります(携帯電話可)。
- ・相談時間【月～土曜日】午後7時～翌日午前7時
【日曜日、祝日】午前9時～翌日午前7時

食生活改善推進員(ヘルスマイト)養成講座

健康の基本である食について、自分のため、家族のため、地域の方のために学んでみませんか。

日時	場所	内容
7月23日(水) 午前9時30分～午後3時30分	VIVA ぎょうだ	開講式、オリエンテーション、調理実習など
8月～平成27年2月(14回) ※期日と時間は、確定次第お知らせします。	保健センターなど	健康全般に関する知識を高めることができる講座を予定しています。

対象 市内在住で修了後ボランティア活動が可能な方
定員 20人(先着順)
費用 1,500円(テキスト代、食材費)
持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾、スリッパ
申し込み 7月16日(木)までに電話で保健センター

内容 歯科医師の講話
対象 市内在住の方
定員 20人(先着順)
参加費 無料
持ち物 健康手帳、筆記用具
申し込み 7月1日(火)から直接または電話で保健センター

図書館だより

市立図書館 佐間3-24-7(「みらい」内) TEL:556-4227 FAX:555-3770

開館時間 午前9時30分～午後7時
休館日 7月1日(火)・7日(月)・14日(月)・22日(火)・28日(月)・31日(木)、8月4日(月)・11日(月)
※休館中の圖書の返却はブックポストをご利用ください。

新着図書

- ・ライアー (大沢在昌/著)
- ・村岡花子の世界 (村岡恵理/監修、内田静枝/編)
- ・かわいい琳派 (三戸信恵/著)
- ・アルパカパカパカやってきて (おおなり修司/文、丸山誠司/絵)
- ・こんや、妖怪がやってくる (君島久子/文、小野かおる/絵)
- ・あっぱれのはらうた (くどうなおこ/詩・文、ほてはまたかし/絵)



おはなし会

- ▶日時 7月16日(水) 午前10時30分～11時
- ▶内容 絵本、パネルシアターなど
- ▶対象 2、3歳児と保護者
- ▶日時 7月26日(土) 午前11時
- ▶内容 絵本や手遊びなど
- ▶対象 幼児
- ▶主催 おはなしタンバリン
- ▶日時 8月2日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしの会
- ▶日時 8月9日(土) 午後2時
- ▶内容 絵本など
- ▶対象 幼児・小学生
- ▶主催 おはなしポケット

※場所は、いずれも図書館おはなしのへや

読み語りの会

- ▶日時 8月13日(水) 午後2時
- ▶場所 図書館ミーティングルーム
- ▶内容 詩やエッセイなどの朗読
- ▶主催 おしゃべりインコの会

定例子ども映画会

- ▶日時 7月19日(土) 午後2時
- ▶場所 中央公民館映像ホール
- ▶題名 トムとジェリー 夢と消えたバカンス他 (計60分)
- ▶定員 80人(先着順)
- ▶入場料 無料

英語児童書読み聞かせ会

- ▶日時 8月10日(日) 午前11時
- ▶場所 おはなしのへや
- ▶対象 英語に興味がある方
- ▶主催 行田ロータリークラブ

※変更となる場合もあります

ブックスタート

4カ月児健診に合わせ保健センターで絵本を配布しています。

- ▶日時 8月5日(火) 午後1時受付開始
- ▶持ち物 母子健康手帳

移動図書館巡回日程

- 荒木小学校 7月16日(水)
- ※変更となる場合もあります

行田市観光委員会の委員を募集します

委員を募集します

市では、観光行政の円滑な運営を図るため、行田市観光委員会を設置しています。この委員会は、市長から諮問を受け、観光資源の開発や観光施設の設置、保護改善および宣伝など、観光に関する事項について調査審議する機関です。

このたび、幅広く皆さんの意見を施策に反映させるため、委員を募集します。

▼応募資格 市内在住・在勤・在学の満20歳以上の方で、平日昼間の会議に出席できる方。なお、次の方は応募できません。

(1) 応募日現在、既に本市の他の付属機関の委員の職にある方

(2) 市職員および市議会議員

▼募集人数 2人

▼任期 委嘱した日から1年

▼応募方法 住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、勤務先(または学校名)、市の観光に関する考え(4000～8000

字程度)を記入した書類(様式自由)を7月31日(木)までに持参または郵送で提出してください。【持参・郵送】〒361-1

8601 行田市本丸2-5 行田市商工観光課

▼選考方法 書類審査の上決定し、結果は応募者全員に通知します。

▼問い合わせ 同課観光担当(内線382)

都市計画法第34条第11号区域を変更します

都市計画法第34条第11号区域とは、市街化調整区域内において、誰でも住宅などを建築することができる区域です。

市では、平成15年にその区域を指定(その後平成18年に追加指定)し、これに基づき運用を行ってきましたが、旧南河原村との合併や各地域を取り巻く環境の変化に対応するため、次のとおり変更します。

変更内容	施行日
①持田・前谷地区における新規の区域指定 市街化区域に隣接し、一定の公共施設が整備されている地区を新たに指定	平成26年7月1日
②荒木地区における新規の区域指定 鉄道駅を有し、一定の公共施設が整備されている地区を新たに指定	平成27年7月1日(予定)
③南河原地区の指定区域における取り扱いの見直し 旧南河原村で指定された取り扱いを、行田市の取り扱いに統一	平成27年7月1日(予定)
④都市計画施設との重複箇所の解消 都市計画道路の予定区域を11号区域から除外	

▶問い合わせ 都市計画課計画担当 ☎550-1550

各種相談 (7月15日～8月14日)

相談	場所	期日	時間	問い合わせ
法律(予約制)	産業文化会館 2階会議室	7月22日(火)、8月14日(水) ※予約はその月の1日から(土・日曜日、祝日の場合は翌日)	午前9時20分～正午	
行政	産業文化会館 2階会議室	8月4日(月)	午後1時30分～3時30分	地域づくり支援課 (内線252)
消費生活 多重債務	市役所	毎週月～金曜日(祝日を除く)	午前9時30分～午後3時30分	
相続、遺言、離婚、日常生活の困り事	VIVAぎょうだ	8月13日(水)※予約制	午後1時～5時(受け付けは午後4時まで)	埼玉県行政書士会 埼玉支部 ☎554-2702
不動産	市役所	7月16日(水)	午前9時～正午	(社)埼玉県宅地建物取引業協会北埼玉支部 ☎562-5900
夫婦関係・DVなど(予約制)	VIVAぎょうだ	毎週木・土曜日 ※各土曜日は市内在住の方対象に電話相談も受け付けます	午後1時～4時 (電話相談は午後1時～2時)	VIVAぎょうだ ☎556-9301
内職	市役所	毎週火・金曜日(祝日を除く)	午前10時～午後4時	商工観光課 (内線383)
人権	南河原隣保館	8月6日(水)	午後1時30分～3時30分	人権推進課 (内線221)
税務(予約制)	関東信越税理士会行田支部 (市役所前)	毎週水曜日(祝日を除く)※予約受け付けは毎週月・水・金曜日(祝日を除く)の午前10時30分～午後3時30分	午後1時～4時	関東信越税理士会 行田支部 ☎554-1411
水道料金の休日納付	水道庁舎(前谷)	7月20日(日)、8月3日(日)	午前8時30分～正午	水道課 ☎553-0131
水道料金の夜間納付	水道庁舎(前谷)	7月15日(火)・22日(火)・29日(火)、8月5日(水)・12日(水)	午後5時15分～7時	

放射線量の測定値

・測定箇所 行田消防署本署地内
6月18日(水) 午前9時 0.07マイクロシーベルト(曇り) 午後3時 0.06マイクロシーベルト(曇り)

アイヌの方々のための全国一斉電話相談

(公財)人権教育啓発推進センターでは、アイヌの方々の悩みを受ける専用相談電話を設置しています。嫌がらせ、差別、プライバシー侵害などでお困りの方は匿名でもかまいませんので、気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守します。

- ▶期間 平成27年3月31日(火)まで※日曜日、祝日、8月10日(日)～17日(日)、12月27日(土)～平成27年1月4日(日)を除く
- ▶相談時間 午前10時～午後5時
- ▶電話番号 0120-771-208(無料)
- ▶問い合わせ 同センター ☎03-5777-1802

今月の納税

固定資産税・都市計画税・・・・・・・・・・2期
国民健康保険税・・・・・・・・・・1期
介護保険料・・・・・・・・・・1期
後期高齢者医療保険料・・・・・・・・・・1期

納期限 7月31日(木)

市税の納付には、「安心! 確実! 便利!」な口座振替をご利用ください。

花咲く秋を楽しみに

6月4日、水城公園あおいの池で、南小学校の3年生52人によるホテイアオイの苗の投げ込みが行われました。毎年行われているこの行事は、昭和50年から続いており、今年で39回目となります。児童たちは、「せーの」の掛け声とともに25,000株の苗を元気よく投げ込みました。9月から10月にかけて見頃を迎えるホテイアオイ。今年も池一面に薄紫色のきれいな花を咲かせ、訪れる方を楽しませてくれることでしょう。



写真館

GYODA CITY PHOTO STUDIO

愛され続ける行田の大将

6月7日、商工センターホールで「大将まつり～成田長親 忍城城代424周年記念～」が行われました。この催しは、天正18年(1590)6月7日に、成田長親が忍城城代に就いてから424周年を記念して行われたもの。忍城おもてなし甲冑隊によるユーモアと力強さを合わせ持つ演舞や、埼玉ご当地ヒーローズ「彩光戦士彩セイバー」の華麗な演技が披露されました。また、行田市ゼリーフライ大使の潮崎ひろのさんも参加。優しい歌声を届けると、会場は温かい雰囲気に包まれました。映画「のぼうの城」の公開以来、全国的に有名となった「のぼう様」こと成田長親は、これからも行田を代表する歴史上の人物として愛され続けることでしょう。



もっと身近な忍川に

6月7日、行田市駅北口広場付近の忍川で、「忍川に遊ぼう！ in 行田～川ガキ！ 集まれ！～」が行われました。この催しは、行田市民大学同窓会「水辺と森を楽しむ会」が、子供たちが水辺で気軽に遊べる環境をつくろうという思いから、実現したものです。当日は雨により、カヌーやボート遊びなど一部のイベントは中止となりましたが、忍川にすむ魚の展示や魚・カメなどのつかみ体験が行われました。会場を訪れた子供たちは、恐る恐る魚やカメを触るなど、普段味わうことのできない貴重な体験をしていました。



親子で楽しく日本酒づくり

6月8日、星宮地内の田んぼで酒米の田植えが行われ、「市制施行65周年記念事業 オール行田の日本酒づくり」がスタートしました。市民提案記念事業として行われたこの催しは、酒米の田植えから稲刈り、さらには日本酒のラベル作りまでを親子で楽しむというもの。この日の天気はあいにくの雨でしたが、それでも25組の親子が参加しました。田んぼに足をとられながらも、丁寧に苗を植えた子供たち。この日の貴重な体験が、すてきな思い出としてずっと心に残ることでしょう。



大好きなお母さんと一緒

5月30日、VIVAぎょうだで「親子で楽しく！リズム体操&かんたんせいさく」が行われました。この日は、15組の親子が参加。子供たちは、リズム体操をはじめ、ボール遊びや望遠鏡づくりなどさまざまな遊びを体験しました。全身を使って元気いっぱい遊んだ子供たちは、大好きなお母さんと一緒に楽しいひとときを過ごしていました。



熱中症をみんなで防ごう！

6月2日、商工センター401研修室で熱中症予防対策勉強会が行われ、市民けんこう大学の学生や民生委員・児童委員など135人が参加しました。この勉強会は、本市と大塚製薬㈱との間で締結した「健康づくりにおける相互応援協定」に基づき、一人でも多くの市民の皆さんに熱中症の予防知識を知ってもらうために行われたものです。大塚製薬㈱の竹下浩一さんをはじめ専門の講師から分かりやすい説明を受けた参加者は、改めて水分と塩分を適度に摂取するとともに普段の生活から体調管理をしっかり行うことが大切であることを学びました。



水城公園と忍城址を愛着のある公園に

5月31日、水城公園および忍城址周辺の清掃活動が行われました。行田のまちをゴシゴシ委員会が主催するこの活動は、今回で22回目を迎えました。市内の小・中学生をはじめ、各種団体に所属している方497人が参加し、「水城公園と忍城址をきれいで愛着のある公園にしよう」と、約1時間汗を流しながら熱心にごみ拾いを行いました。参加者は、この活動を通して美化意識をさらに高めることができたようです。





埼玉県美術展覧会で 3度の特選を受賞する実力者

島澤 洋子さん (57歳・犬塚)

毎年5月から6月にかけて開催されている県内最大の公募美術展「埼玉県美術展覧会」(以下、県展)。今年で64回目を迎えた県展で、応募総数4,022点の中から「書」の部門で最優秀賞に当たる県知事賞を受賞したのが、島澤洋子さんです。

入選すら難しいといわれている県展で、島澤さんは過去に特選とされる県教育委員会教育長賞と県美術家協会賞を受賞。さらに昨年は、書道の公募展で最も権威がある四大書道展の一つ「毎日書道展」でも、最優秀に当たる毎日賞に輝きました。そんな実力の持ち主である島澤さんが、展覧会に出品するようになったのは、10年ほど前から

「自宅で書道教室を開き、子育てをしながら自分が培ってきた技術や書道の楽しさを生徒に教えてきました。そのころになると子育ても落ち着き、自分の書道に対するモチベーションを上



げの良いきっかけになればという思いがありまし」と挑戦を決意したときのことを語ります。

書道教室で指導する傍ら、作品作りに励むようになった島澤さん。「展覧会で入選するためには、審査員はもちろん、全ての方の心を打つ効果的な表現方法を身に付けなければ」と改めて自分の書を見直すことにしました。限られた時間の中で集中して書き続けることにより、「紙を切るような鋭い線」や「効果的な余白の取り方」などの表現で、立体感のある作品作りを心掛けるようになっていったそうです。

今回県知事賞を受賞した作品「發潭州」は、構想から約3カ月をかけて完成させたもの。縦164センチメートル・横45センチメートルの書道紙に、40字の詩文がバランス良く書かれ、審査員からは「スケールが大きく、魅力的。書に対する情熱が伝わってくる格調の高い作品」と高い評価を受けました。島澤さんは「応募期限の2週間前まで納得のいくものが書けず、詩文自体を変えようと思ったくらい苦戦しました。まさか自分が県知事賞をいただくなんて信じられませんでしたよ」と受賞の知らせを受けたときのことを振り返ります。

「この賞を受賞したことで、逆にプレッシャーを感じていますが、これからも多くの方に書を楽しんでもらえるような作品作りを行っていきたいですね」とほほ笑みながら今後の活動について語る島澤さん。新たな可能性を信じて、これからも人々の心を打つ作品を次々と生み出していくことでしょう。

私の作品

◎皆さんの作品を募集しています。
◎俳句は毎月5日までに、はがき・封書で
広報広聴課へご応募ください。

- | | | |
|----------------|-----------|----------------|
| 俳句 | 須加 須加かつ江 | 城南 橋本千枝子 |
| 青空を飲み込む如く鯉職 | 前谷 町田 貞子 | 中里 鯨 美智子 |
| 鳴き声のまだ未熟なる初音かな | 下忍 島崎 もと | 城南 町田 達男 |
| 割りたての卵のやうに朴咲けり | 清水町 柳沢 紀子 | 船頭のうた声のどか船下り |
| 鐔広の帽子似合って帰省かな | 南河原 今村 文女 | キラキラと鏡のごとく若葉萌え |
| 白さつき庭の一隅暮れ残る | 矢場 大谷 良一 | 荒木 高澤よね子 |
| TPPの行方気になる青田道 | 佐間 須永 節子 | 気安さの同郷訛り茄子の花 |
| ゆく春を惜しみてすこし廻り道 | 富士見町 森 節子 | 柵田町 春田 枕流 |
| 隅田川水上バスに初夏の風 | 持田 大庭 光扇 | 躰きの多くなりけり八十の夏 |
| 車椅子押す我が手にも桜舞ふ | 門井町 嶋田 茂 | いつまでも若く生きたし衣更 |
| 葉の上の気高き白や蓮の花 | | 矢場 鈴木かつの |
| | | 手土産は布袋の中の柏餅 |
| | | 荒木 藤田 明枝 |
| | | ふるさとの詰まる宅配夏わらび |
| | | 忍 飯島 素子 |
| | | 年齢ねしみじみと汲む新茶かな |
| | | (三沢 一水 監修) |

はじめまして



★★★ 平成25年 7月生まれのおともだち ★★★

平成25年9月生まれのお子さんを募集します

○7月1日火~31日休に電話またはEメールで広報広聴課広報広聴担当(内線318)
※応募要領は市ホームページをご覧ください。
○応募者多数の場合は、8月5日火午後2時から市役所203会議室で公開抽選を行います。



菊地 柳紗ちゃん(桜町)
平成25年7月3日生まれ
父・直哉さん 母・礼さん
「沢山笑って
元気に遊ぼう!」



栗原 颯汰ちゃん(持田)
平成25年7月31日生まれ
父・史佳さん 母・有佳さん
「美咲お姉ちゃん大好き!」



小林 礼ちゃん(谷郷)
平成25年7月18日生まれ
父・大介さん 母・忍さん
「いつも笑顔で!」



渡辺 結大ちゃん(谷郷)
平成25年7月30日生まれ
父・平さん 母・由紀絵さん
「爽太郎と共に
心を結ぶ子になれ!」



小田 剣ちゃん(谷郷)
平成25年7月10日生まれ
父・和成さん 母・まゆみさん
「生まれてきてくれて
ありがとう!」



高野 凜太郎ちゃん(西新町)
平成25年7月7日生まれ
父・浩太郎さん 母・暁子さん
「僕の笑顔でみんな幸せ!」

ぎょうだの会社を クローズアップ!!

株式会社スイデンオカモトブロー

経済発展を支える送風機



会社プロフィール

代表取締役社長 廣見 好春

【事業内容】産業用送風機・空気関係機械の製造販売

大正13年に岡本機械製作所として創業した同社は、金属の精錬・加工に用いるための送風機を開発。特許を取得し、送風機メーカーとしての歩みを始めました。そして、平成16年には環境機器メーカーである株式会社スイデンのグループに加わり、株式会社スイデンオカモトブローとして新たなスタートを切りました。

同社の主力製品は、工場内の空気を循環させる送風機。確かな技術と豊富な知識で、電力会社や食品会社などさまざまな分野から依頼を受けるようになりました。その中でも、パンや菓子を製造するメーカーからの依頼が増えているそうです。

業務用オーブンでパンや菓子を焼き上げるには、熱風を均一に循環させる送風機がとても重要な役割を果たします。そこで、同社の送風機の技術が高く評価され、おいしいパンや菓子づくりのために大きく貢献しているのです。

また、同社の最大の特徴は、単品受注体制で製造していることです。顧客の要望を最大限に反映することで、用途に最も適した製品を作ることがができます。副工場長の上田さん

は、「単品受注による製品は、大量生産で作った製品よりも割高で、手間も時間も掛かります。それでも、お客さまが本心に納得していただける製品を提供することが私たちのポリシーなのです」と語ります。

さらに、同社の製品は「耐久性」に非常に優れており、顧客から厚い信頼を得ています。送風機は、高温多湿や粉じんが舞い上がる環境の中でも使用されるため、過酷な環境にも耐えうるものでなければなりません。使用される環境を調査し、一つ一つ丁寧に、入念なチェックを重ねながら作った製品は、故障することがほとんどなく、部品交換などのメンテナンスを行うことが長く使うことができるそうです。

「日常生活で送風機を目にするのではないと思いますが、産業活動を行う上で送風機の役割はとても重要です。これからも新しい技術を積極的に取り入れ、日本経済の発展に貢献できる企業を目指し、努力していきます」と上田さんは力強く語ります。

※このコーナーで紹介する会社を募集しています。
特色ある業務を行っている会社の情報を広報広聴課広報広聴担当(内線318)までお寄せください。

募 集

第29回浮き城のまち
行田少年の主張大会参加者

▼期日 11月22日(土) ▼応募要件
市内在住の小学5・6年生および
中学生 ▼作文原稿量および意見
発表時間 【小学生】400字詰
め原稿用紙2枚半程度を4分以
内【中学生】400字詰め原稿用
紙3枚半程度を5分以内 ▼テー
マ 未来について考えること(希
望・提案・将来の夢)や学校・家
庭・地域・社会・友達のことなど
について、日ごろ感じていること
や訴えたいことなど ▼期 9月
10日(水)までに原稿をひとつくり支
援課に持参 ▼期 同課 ☎556
18319

第54回「下水道の日」
作品コンクール

▼募集作品 ポスター、書道、
作文、新聞、標語 ▼応募資格
【ポスター・書道】県内の小・中
学校に在学する児童・生徒【作
文・新聞】県内の小学校に在学
する高学年(4〜6年生)および
県内の中学校に在学する生徒
【標語】県内在住・在勤・在学の

方 ▼その他 募集要項は埼玉県
ホームページをご覧ください。
▼期 9月16日(火)(必着)まで
に持参または郵送(標語のみE
メールでも可)で公益財団法人
埼玉県下水道公社経営企画課作
品コンクール担当【持参・郵送】
〒338-0837 さいたま市
桜区田島7-2-23【Eメール】
master@saitama-swg.or.jp
▼期 同公社経営企画課 ☎048
183818585

講習・講座

足袋蔵昔体験セミナー

▼日時 8月2日(土)午後2時〜
3日(日)午後1時 ▼場所 忠次
郎蔵、牧禎舎 ▼内容 忠次郎
蔵や牧禎舎に泊まり、昭和初期の
子供たちの遊びや生活、スイカ割
り、うどん打ちなどを体験する
▼対象 小学4年生〜中学3年生
▼定員 25人(応募者多数の場合
は抽選) ▼参加費 1人3千円
▼期・期 7月1日(火)〜15日(火)に
電話で足袋蔵まちづくりミュージ
アム ☎55211010(午前10
時〜午後4時) ※団体での申し込
みは不可(申し込みは1人まで)

NPO法人の作り方
〜設立基礎講習会in久喜

▼日時 8月8日(金)午後1時30分
〜3時30分 ▼場所 鷲宮西コ
ミュニティセンター「おととり」
ポランテシアビューロー(久喜市
中妻785-2) ▼内容 NP
O法人を設立したい方から活動内
容を知りたい方まで、どなたでも
気軽に参加できる講習会。終了
後、設立に関する個別相談あり
▼参加無料 ▼期・期 8月1日
(金)までに電話で埼玉県利根地域振
興センター県民生活担当 ☎555
11110

アニマルセラピー
ポランテシア養成講座

▼日時 8月2日(土)午後2時〜4
時 ▼場所 総合福祉会館「やす
らぎの里」 ▼内容 アニマルセ
ラピーポランテシアいずみによ
る、アニマルセラピーの概要とセ
ラピードッグの養成についての講
演 ▼定員 20人(先着順) ▼
受講無料 ▼期・期 7月25日
(金)までにアニマルセラピーボラ
ンティアいずみ担当 ☎553
13662または ☎0801
655915322

スポーツ

行田市民卓球大会
夏季冠大会

▼日時 8月31日(日)午前9時
▼場所 行田グリーンアリーナ
▼種目 ①男子シングルス1部・
2部 ②男子ダブルス ③女子シ
ングルス1部・2部 ④女子ダブ
ルス ⑤男・女シニアの部(60歳
以上) ⑥中学生の部(男子・女
子シングルス) ※1人2種目まで
とし、男子シングルス2部とシニ
アの部の重複は不可 ▼対象 市
内在住・在勤・在学の方 ▼参加
費 【シングルス】一般(高校生
以上)・シニア800円、中学生
500円【ダブルス】1組1千円
※中学生以下が一般の部に参加す
る場合は、一般の参加費となりま
す。連盟未登録者は各種目200
円増し ▼主催 行田市卓球連
盟 ▼後援 行田市教育委員会、
行田市体育協会 ▼期 8月6日
(水)午後7時までに郵送またはFA
Xで大会事務局平塚(〒361-
0012 行田市下須戸1395)
【FAX】55912581 ▼期
事務局 ☎55913714

イベント

行田市PTA連合会
学習講演会

▼日時 7月26日(土)午後1時30
分開演 ▼場所 「みらい」文化
ホール ▼内容 山本シユウさん
(「ソリオD」による講演「We
areシンセキー(親戚) 子育て
楽しんでますか?」※手話通訳
あり) ▼入場無料 ▼主催 行田
市教育委員会、行田市PTA連
合会 ▼その他 ひととき保育
(2歳以上の未就学児の保育・無
料)の申し込みは7月4日(金)まで
▼期 ひとつくり支援課 ☎556
18319

古楽器・空想楽器
コンサート「森のオト」

▼日時 7月20日(日)午後2時開演
▼場所 佐間公民館 ▼内容 口
バの音楽座による古楽器や空想楽
器を使った不思議な音のコンサ
ート ▼対象 幼児〜大人(幼児
は保護者同伴) ▼参加費 1人
1千800円(3歳以上) ▼主催
行田おやこ劇場 ▼後援 行田市
教育委員会 ▼期・期 同劇場事
務局 ☎090381615674

2014年
国民平和大行進

▼日時 7月15日(火)午前9時〜
10時30分※小雨決行 ▼集合場
所 市役所 ▼行進コース 市役
所前〜商店街〜市役所前〜水城公
園(報告集会・交流あり) ▼主
催 国民平和大行進行田実行委員
会 ▼後援 行田市 ▼その他
休憩・飲み物の準備あり。歩きや
すい服装でご参加ください。
▼期 行田協立診療所高橋 ☎556
14581

バリアフリー
ウォッチング2014

▼日時 8月6日(水)・7日(木)午
前10時30分〜午後4時30分 ▼
場所 総合福祉会館「やすらぎ
の里」 ▼内容 【6日】障害者
施設の見学【7日】「障がいって
なあに」をテーマに、障害者差
別についてのワークショップなど
を行う ▼定員 20人(6日の
み) ▼参加無料※6日のみ昼食
代(500円)が掛かります。
▼主催 バリアフリーウォッチン
グ2014実行委員会 ▼その
他 どちらか1日のみの参加も
可 ▼期 7月28日(月)までに、電

話、FAX、Eメールいずれかの
方法で同実行委員会事務局【FA
X】56817789【Eメール】
gyodanozomi@carrot.ocn.
ne.jp ▼期 同実行委員会事務
局(行田のぞみ園内) ☎5531
3102

絵手紙合同会員展

▼日時 7月26日(土)〜28日(月)午前
9時〜午後5時(28日は午後4時
まで) ▼場所 「コミュニティセ
ンターみずしろ」 ▼内容 絵手紙
クラブ会員の作品800点を展示
する ▼主催 行田絵手紙あおい
会 ▼期 同大会大沼 ☎5541
2655

行田法人会
三浦雄一郎記念講演

▼日時 8月23日(土)午後2時開
演 ▼場所 「みらい」文化ホ
ール ▼内容 公益社団法人への移
行を記念し、三浦雄一郎さん(盲
唖家)が講演「人生はいつも今か
ら〜80歳のエベレスト挑戦〜」
を行う ▼定員 500人(先着
順) ▼入場無料(入場整理券が
必要) ▼期 所定の応募用紙を
行田法人会ホームページからウ

ンロードもしくは市内公共機関で
入手し、8月5日(火)までに持参
またはFAXで行田法人会事務
局(商工センター3階)【FAX】
55416969 ▼期 同法人
会 ☎55414535

2014
納涼婚活パーティー

▼日時 8月24日(日)午後1時〜4
時 ▼場所 ベルヴィアイトピア
▼参加費 【男性】4千円【女性】
3千500円(会員は500円
引き) ※軽食・飲み物付き ▼期
・期 所定の申込用紙に必要事項
を記入の上、8月17日(日)までにN
PO法人行田結婚支援センター ☎
55410162

行田街かどギャラリー

▼日時 7月1日(火)〜31日(木)午前
11時30分〜午後2時30分(水曜日
を除く) ▼場所 くりやらーめ
ん(押上町15-1) ▼内容 ポ
スターや引札、雑誌など懐かしの
ものを展示する ▼期 栗原 ☎
0901153514460

広告

広告

平和のための行田戦争展
古今亭菊千代さんの
講演と落語

▼日時 8月3日(日)午後1時20分
開会 ▼場所 「みらい」文化ホール
▼内容 「午後1時20分」ザ・
ユニティスリーによるミニコンサ
ート【午後2時〜3時30分】講演と
落語「平和でなければ落語は笑って
もらえない」▼入場料 500円
(中学生以下は無料)▼主催 平
和のための行田戦争実行委員会
▼後援 行田市、行田市教育委員
会 ▼チケット取り扱い 川島書
店、忍書房、宮脇書店 ▼問 北
埼玉教育会館 ☎553-0744

ぎょうだはじい酒

▼日時 7月22日(火)午後6時30分
▼集合場所 商工センターパブ
リックホール ▼開催店舗 商工
センター付近の店舗 ▼内容 1
軒30分で3店舗を飲み歩き、各店
自慢のメニュー(一品とードリ
ング)を飲食する※ソフトドリ
ングあり ▼チケット販売 行
田商工会議所【7月11日(金)まで】
3千円【7月12日(土)〜15日(火)
3千500円】▼その他 2人一
組で参加すること ▼問 同会議
所 ☎556-4111

相談

子育て談話室
「たんぽぽ」

▼日時 8月4日(月)午前10時〜11
時30分 ▼場所 総合福祉会館
「やすらぎの里」 ▼内容 子育て
中の親同士で語り合う(託児付き)
▼対象 市内在住で乳幼児を持つ
保護者 ▼定員 30人 ▼参加費
100円 ▼主催 行田市民生委
員・児童委員連合会 ▼後援 行
田市、行田市教育委員会、行田市
社会福祉協議会 ▼問・問 同協
議会 ☎557-5400

労働生活相談

▼日時 7月27日(日)午前10時〜正
午、午後1時〜3時 ▼場所 中
央公民館第1学習室(「みらい」
内) ▼内容 弁護士、特定社会
労務士、労働組合役員が生活や
労働に関する相談会を実施する
▼費用無料 ▼主催 行田地区労
働組合協議会 ▼後援 行田市
他 ▼問 同協議会 ☎553-
2321

(公財) 行田市産業・文化・
スポーツいきいき財団
… 申し込み・問い合わせ …

産業文化会館 TEL. 556-6371 FAX. 556-6372	商工センター TEL. 553-0510 FAX. 553-2021	古代蓮会館 TEL. 559-0770 FAX. 559-0784	行田グリーンアリーナ TEL. 553-3377 FAX. 553-0487

http://www.ikiiki-zaidan.or.jp/index.html

商工センター
臨時休館のお知らせ
8月9日(土)・10日(日)は、全施設
定期点検のため臨時休館となりま
す。

手づくり紙ねん土細工講座
「古代蓮のつぼみちゃん」
▼日時 7月27日(日)午前10時〜
正午 ▼場所 古代蓮会館休憩
所 ▼参加費 250円(材料
費) ▼協力 佐藤孝子さん(全
費)

しまじろう
ぼうけん! はっけん
たからじま
▼日時 10月4日(土)【1回目】午
前11時開演【2回目】午後2時開
演 ▼場所 産業文化会館ホール
▼入場料 全席指定1千960円
※2歳以下の膝上観覧は無料(座
席が必要な場合はチケットを購
入ください) ▼チケット取り扱い
7月26日(土)午前9時から産業文化
会館他各プレイガイドで発売(電
話受け付けは翌日午前10時から)



国創作ねん土人形の会サン・クラ
フト・ドール) ▼その他 入館
料【大人】400円【小・中学
生】200円が掛かります。 ※未
就学児無料 ▼問 開催時間中随
時受け付け

ハーモニカコンサート
▼日時 7月26日(土)午前10時
▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼ハー
モニカ演奏者 加藤栄さん ▼入
館料【大人】400円【小・中
学生】200円 ※未就学児無料

行田市ゼリーフライ大使
潮崎ひろのコンサート
▼日時 7月19日(土)午前10時
▼場所 古代蓮会館休憩所 ▼入館
料【大人】400円【小・中学
生】200円 ※未就学児無料

【一般学生(高校生以上)】150円
【児童・生徒(3歳〜中学生)】70円
【幼児(3歳未満)】無料 ※障害者
手帳提示による割引あり【ロッカー
利用料金】50円 ▼その他 水着
以外の入水は不可(オムツが取れ
ていない乳幼児を含む)。就学前の
子どもは保護者の付き添いが必要。
プールの利用に身長制限あり

初心者短期集中
スイミング教室
▼日時 8月18日(月)〜22日(金)の午
後3時〜3時50分(全5回) ▼場
所 市民プール ▼対象 小学1
年生〜3年生の初心者(顔浸け、
バタ足ができる程度) ▼定員 25人
(先着順) ▼参加費 2千500
円 ▼問 7月29日(火)午前8時30
分から直接市民プール窓口

古代蓮会館企画展「
古代蓮の里友の会
会員作品展」
▼期間 7月18日(金)〜8月3日(日)
▼場所 古代蓮会館催事室 ▼内
容 蓮をテーマに古代蓮の里に咲
く花蓮をモチーフにした作品を展
示 ▼入館料【大人】400円
【小・中学生】200円 ※未就学
児無料

行田市民プール
「夏期プールの開設」
▼期間 7月19日(土)〜8月30日
(日)【昼間の部】午前10時〜午後5
時【夜間の部】午後6時30分〜8
時30分 ※天候などにより変更の場
合あり ※次の期間は利用不可【屋
内プール】日曜日の午前11時まで
【屋外プール】夜間 ▼利用料金



©Benesse Corporation 1988-2014 /しまじろう

グリーンアリーナトレーニング室スタッフ・ウォーターキッズクラブ指導員

職種	勤務時間	業務内容	採用人数・応募資格	時給	申し込み・問い合わせ
トレーニング室 スタッフ	午前8時30分〜午後9 時30分のうち3〜8時間 (応相談) ※週2〜3日 のローテーション勤務	トレーニング室使用 方法の説明・案内お よび設備器具などの 管理業務	若干名 18歳以上60歳未満の方 で、土・日曜日の勤 務が可能なる方	900円以上 (経験など考慮の上 決定。試用期間の 2カ月間は850円)	7月27日(日)までに履歴書(写真貼付)を行田 グリーンアリーナ窓口まで持参してください。 採用選考については、書類審査の上、面接 を実施。
ウォーター キッズクラブ (初心者水泳) 指導員	毎週金曜日午後3時30 分〜5時30分(準備や 片付けを含む)	市民プールで実施し ている、小学生の初 心者を対象としたス イミングの指導	若干名 18歳以上60歳未満の方 ※水泳指導経験者歓迎	1回2,250円を謝 金として支給	7月31日(木)までに履歴書(写真貼付)を市民 プール窓口まで持参してください。 採用選考については、書類審査の上、面接 を実施。

「夏期限定」市民プールスタッフ

職種	勤務時間	採用人数・応募資格	時給	採用期間	申し込み・問い合わせ
一般監視員	・午前9時30分〜午後5時30分 ・午前9時30分〜午後2時 ・午後0時45分〜5時30分 ・午後5時30分〜9時 ※勤務割表によるローテーション勤務	30人程度 ※高校生以上の方(満15歳 になって最初の3月31日 を迎えている方) ※泳げる方(25m程度) ※監視員経験者歓迎	【高校生】 昼間 800円 夜間 790円 【一般・大学生】 昼間 850円 夜間 800円	7月17日(木)〜 8月30日(土)	7月10日(日)までに履歴書(写 真貼付)と申込書(いきいき 財団ホームページからダウン ロード可)を市民プール窓口 まで持参してください。 ※面接は7月12日(土)に実施 ☎553-3377 (行田グリーンアリーナ)
プール 受け付け	午前9時30分〜午後4時30分 週3〜4日程度のローテーション勤務	若干名(18歳以上の方)	800円		

広告

広告

古墳出土品が語る古代の物流

行田市内の古墳から出土する埴輪や石室の石材の産地を探ると、当時の交易、物流などの一端がうかがえます。

市内出土の埴輪は、使われている粘土や工具、造作の特徴などから、ある程度産地が特定されます。例えば、酒巻古墳群の酒巻14号墳から出土した人物埴輪は、顔の造作の特徴から吉見町の和名埴輪窯で製作されたことが判明しています。また、埼玉古墳群の各古墳

元荒川流域から東京湾岸地域の数多くの古墳に埴輪を供給しており、この当時、荒川や元荒川を利用した広範囲に渡る交易が行われていたことがうかがえます。また、埼玉古墳群の將軍山古墳の石室には、千葉県富津市金谷海岸で採れる房州石が使われています。埴輪と同様に荒川や元荒川を利用して房州石が運ばれたようです。

市内の他の古墳の石室には、秩父地域で採

から出土の埴輪についても、鴻巣市の生田塚埴輪窯を中心に、東松山市の桜山埴輪窯などで製作されたことが判明しています。生田塚埴輪窯は元荒川流域に位置しており、埴輪は元荒川を利用して埼玉古墳群に運ばれたと推測されます。

生田塚埴輪窯は、埼玉古墳群以外にも市内の真名板高山古墳、千葉県原市の山倉1号墳、神奈川県横浜市の北門1号墳など、荒川



八幡山古墳石室の巨大な緑泥片岩

れる緑泥片岩や群馬県の名山二ツ岳の噴火で噴出した角閃石安産岩がよく使われています。「関東の石舞台」とも呼ばれる八幡山古墳石室には、榛名山麓の角閃石安山岩、荒川上流域の緑泥片岩、比企丘陵地域の砂質凝灰岩など広範囲に渡る複数の地域の石材が豊富に使用されています。八幡山古墳を築いた権力者は、それら広範囲の地域と交易があり、石材を調達できる力を持った人物であったと考えられます。

(文化財保護課 中島洋一)

こぜに ちゃんが 行く!

古代蓮会館

地上50メートルの展望室が自印の古代蓮会館。平成13年4月のオープン以来、約71万人の方が訪れている、行田を代表する観光名所なんだ。

館内には、行田の自然や生き物の様子を再現したジオラマや古代蓮観察コーナーなどがあって、「見て、触れて、聞いて」楽しみながら自然を学習できるんだ。また、360度の大パノラマが広がる展望室からの眺めは最高。天気の良い日には東京スカイツリーを見ることができるとよ。

7月中旬からは、世界一の規模を誇るたんぼアートが見頃を迎えるから、ぜひ展望室から見てくださいね。

今月の表紙

5月21日、太田西小学校で「ブラジル研修員との交流会」が行われ、3年生の児童22人が「日本ブラジル交流カルタ」を楽しみました。

この催しは、JICA(国際協力機構)の事業であり、埼玉県立総合教育センターへ研修で来日した4人のブラジル人教師と児童がお互いの国について理解を深めるために行われたもの。児童らは、カルタを通してポルトガル語のあいさつや簡単な単語などを学び、笑顔を見せながらブラジル人教師との交流を図っていました。

このコーナーでは、行田の歴史や名所、名物などを行田ゼリーフライキャラクターのこぜにちゃん分かりやすく紹介します。



- 市報ぎょうだに掲載されているあなたの写真を差し上げます。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)まで。
- 市民の皆さんの市政に対するご意見をお待ちしています。
- 市報をCD-Rに録音したものを希望者宅にお届けします。ご希望の方は、広報広聴課広報広聴担当(内線318)までご連絡ください。



市報ぎょうだは再生紙を使用しています